

食から始まるイノベーション ～フードビジネスイノベーションは、こう起こす！～

【趣旨】

超高齢化社会・先進国日本において、健康長寿を維持・増進する生活スタイルや産業は、大きな課題であるとともに、新たなイノベーションを起こす貴重な分野となっています。こうした中、国内外の食料・農業分野の政策やビジネスモデル、先端的創業者等の知見に学び、新事業の創出について考える機会として、シンポジウムを開催致します。

具体的には、「安全・安心な農産物を生産する農家・農業生産法人」、「これらの法人にさまざまな製品・サービスを提供する企業」、「農産物の加工・販売を行う企業」等の事業化ニーズを事前に把握し、「大学や研究機関」が保有する研究開発情報などを結びつけ、食料・農業分野における新たな事業の創出を支援する「場」を創ることを狙いとして、食料・農業分野における研究者・企業家等、産学連携プレーヤーの交流を図ります。

【テーマ】 「フードビジネスイノベーションはこう起こす」

【日時】 2015年9月14日(月) 12時50分～17時50分

【会場】 東京大学弥生講堂一条ホール <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

(東京都文京区弥生1-1-1、地下鉄南北線東大前駅から徒歩1分)

【主催】 フードビジネス推進機構

【共催】 特定非営利活動法人イノベーションネットワーク

【後援】 東京大学大学院農学生命科学研究科、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構、茨城県(調整中)、つくば市(調整中)、(財)農学会(調整中)、株式会社常陽銀行

【協賛】 特定非営利活動法人イノベーションネットワーク、株式会社グランパ、タキイ種苗株式会社、株式会社ウエルシード、株式会社シュタインバイスジャパン、地域経済誌・月刊「コロンブス」(東方通信社)

【プログラム】

12:50～13:00 ご挨拶 フードビジネス推進機構理事長 佐藤洋平

13:00～13:20 来賓挨拶 元農林水産省事務次官 皆川芳嗣氏

13:20～14:50 基調講演 「農業と食品産業のイノベーションを考える」

～次世代6次産業モデルから植物工場、機能性食材のビジネスモデルまで～ (仮)
妹尾堅一郎氏 (特定非営利活動法人 産学連携推進機構理事長)

14:50～15:00 休憩

第一部 「国内外のフードビジネス分野の政策と実践」

15:00～15:40 報告1 『農林水産試験研究における「知」の集積と活用の場について』(仮題)

田中健一氏 (農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室長)

15:40～16:20 報告2 「ハラール・フードのグローバル市場とマレーシアをプラットフォームとした参入策」

Dr. Abdul Reezal bin Abdul Latif (シュタインバイス・マレーシア所長)

16:20～16:40 報告3 「フードビジネス推進機構のミッションと事業概要」

久野美和子 (フードビジネス推進機構理事 電気通信大学客員教授)

16:40～16:50 休憩

第二部 パネルディスカッション

16:50～17:40 「先進技術・研究の重要性と、ビジネス化のロード・マップ」

モデレーター フードビジネス推進機構事務局 菊池紳

パネリスト 一般社団法人イノプレックス 藤本真狩氏

トリエスガイド株式会社 小沼政弘氏

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中野明正氏 他

17:40～17:50 御礼挨拶 フードビジネス推進機構理事 シンポジウム実行委員長 埴徹

*終了後、講演者の参加も得て懇親会18:00～20:00(会費制 お一人5,000円)を予定しています。

*懇親会場所：弥生講堂エントランスホール

*シンポジウム及び懇親会には、フードビジネス推進機構会員でなくても、どなたでも参加できます。

【申し込み方法】 参加申込書に必要事項をご記載の上、メールもしくはFAXにてお申し込みください。

(メール：k-hanawa@welseed.jp FAX：029-875-3402)

会場の都合により先着300名で締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

【参加費】 お一人1,000円(資料代として)

【問い合わせ先】 フードビジネス推進機構事務局 担当 埴久美子

(メール：k-hanawa@welseed.jp 電話：029-875-3401)